

数学・理科甲子園2011実施要項

1 目的

高校生が、数学、理科、科学技術等の知識、技能を用いて、日常生活と関連づけながら科学的に問題を解決するとともに、論理的に説明することによるプレゼンテーション等を行い、互いに切磋琢磨することにより、科学技術等に対する興味・関心、意欲・能力を高める。

また、本大会を「科学の甲子園全国大会」の兵庫県予選と位置付け、科学好きな生徒らが集い、競い合い、活躍できる場を構築し、提供することで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目的とする。

- 2 主催 兵庫県教育委員会
後援 甲南大学

- 3 期日
平成23年10月22日(土)

- 4 会場
甲南大学 講堂兼体育館等
〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

- 5 日程(予定)
- | | |
|-------------|-----------------|
| 9:30~10:00 | 受付 |
| 10:00~10:30 | 開会式 |
| 10:30~12:00 | 予選(個人戦、団体戦) |
| 13:00~13:15 | 本戦進出チーム発表 |
| 13:15~14:30 | 本戦 |
| 14:30~15:10 | リベンジマッチ |
| 15:10~16:30 | 決勝進出チーム発表、決勝 |
| 16:30~16:50 | 決勝の集計、表彰、講評、閉会式 |

6 対象者

兵庫県内にある公・私立高等学校の1, 2学年の生徒、中等教育学校後期課程及び高等専門学校に在籍している同年次の生徒または学生

7 対戦方法及び順位の決定(予定)

チーム対抗戦とする。(1チーム6名)

数学、理科、科学技術等に関する基本的な問題、応用問題、総合問題を、チームで協働して筆記競技、実験競技、総合競技で競う。

予選(筆記競技): チーム対抗で、知識を問う問題および知識の活用について問う問題を、個人戦と団体戦の総合計により、上位16チームが本戦に進出する。

本戦(実験競技): 16チームが、数学や理科にかかわる思考的、工作的問題や、実験、観察などの問題に挑戦し、上位4チームが決勝に進出する。

リベンジマッチ: 予選敗退チームによる、勝ち残り戦で実施し、優秀チームに敢闘賞を授与する。

決勝(総合競技): 4チームが科学的知識を応用して総合的な課題に取り組み、ものづくりの能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを用いて問題を解法する力を競い、優勝、準優勝を決定する。

8 表彰

優勝: 1チーム、準優勝: 1チーム、3位: 2チーム、敢闘賞: 若干チーム

優勝校は、平成24年3月24日(土)~26日(月)に実施される「科学の甲子園全国大会」に兵庫県代表として出場する。

9 チームと引率教師

1チーム6名（6名は同一学校の高校1，2学年のチーム）
各チームに引率教師が1名

10 参加申込期間

平成23年9月1日（木）から9月27日（火）必着

11 応募方法

学校長の推薦を受けて、別紙応募用紙を高校教育課長あて郵送する。
提出先 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

12 問合せ先

県教育委員会事務局高校教育課 TEL 078 - 341 - 7711（内線5821） FAX 078-362-4288

数学・理科甲子園 2011 応募用紙

学 校 名	
フリガナ	
1 チーム名	
2 学校長名	
3 引率教師名	
フリガナ	
4 出場者名 (学年)	
フリガナ	
出場者名 (学年)	
フリガナ	
出場者名 (学年)	
フリガナ	
出場者名 (学年)	
フリガナ	
出場者名 (学年)	
フリガナ	
5 補欠者名 (学年)	
フリガナ	
補欠者名 (学年)	
6 次のことの同意について (出場生徒及び引率教師) ・冊子に名前を掲載すること ・テレビ放映や新聞に名前や写真が記載されること	同意する ・ 同意しない

(注) チーム名は、自由に決めてかまわないが、テレビ放映や新聞に記載されることがあることに配慮願います。